

様式第2号

【記入例】資力に関する申出書

由利本荘市長 様

世帯主の氏名を記入

私、○ ○ ○ ○ は、令和6年7月24日からの大雨にかかる災害のため、住家が半壊しております。

住家を修理する資力が下記の理由のとおり不足するため、応急修理を実施していただきますようお願いいたします。

※注意 あくまで一例を示しておりますので、個別の事情をご記入ください。

※世帯の収入の状況、資力が不足する理由を具体的にご記入ください。

例1 収入は年金のみで生活費だけでなくなり、余裕がない。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例2 生活費や○○ローンの支払などで余裕がない。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例3 施設に入所している母、息子の大学の学費と生活費の仕送りがある。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例4 家族が多いため日々の生活費の支出が多く、余裕がない。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例5 大雨被害で店舗を閉鎖し、収入が全くない状況である。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

例6 自宅だけでなく小屋や田畑も被害に遭い、補修費用が多額となり余裕がない。

そのため、応急修理を実施できる資力はありません。

令和○○年○○月○○日

申込日を記入

申出者 被害を受けた住宅の所在地

由利本荘市 ○○○○ 字 ○○○○ △-△

現住所 由利本荘市 ○○○○ 字 ○○○○ △-△

氏 名 ○ ○ ○ ○

世帯主の氏名を記入